



第53号

令和元年5月31日 発行

輪 島 市

議会だより



5月15日(水)に令和元年度第1回臨時会が開催されました。

【目次】

就任ごあいさつ	2	一般質問	5
令和元年第1回臨時会の概要	2	常任委員会(分科会)報告	8
平成31年第1回臨時会・定例会の概要・		議決結果	10
議会日誌	3	輪島市議会議員のご紹介	12
代表質問	4		

発行 / 輪島市議会 編集 / 議会報編集委員会

輪島市二ツ屋町 2-29 TEL0768-23-1182 FAX0768-23-1180
ホームページ <http://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/>

就任ごあいさつ



輪島市議会副議長 西 恵

このたび、議員各位のご推挙によりまして、副議長に就任いたしました。

誠に光栄であり、その重責に身の引き締まる思いであります。

浅学非才な身ではありますが、議長を補佐し、輪島市の発展のために鋭意専心、努力する所存です。

今後とも、市民各位の格別のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。



輪島市議会議長 一三三 秀仁

このたび、議員各位のご支持を賜り、議長に就任いたしました。

身に余る光栄であるとともに、責任の重さを痛感しております。

輪島市勢発展のため、執行部と共に市民各位の負託に応えるべく、誠心誠意、公正で円滑な議会運営を行う所存でございます。

今後とも、市民各位の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

令和元年 第1回 臨時会

5月15日

5月15日に1日の会期で第1回臨時会を開催しました。

正副議長及び各委員会の組織などの議会人事が決定しました。

また、市長より議員から監査委員を選任するために同意を求める議案が、議会からは輪島市議会委員会条例の一部を改正する議案が提出され、いずれも原案のとおり同意または可決しました。

輪島市議会 会派・委員会組織

令和元年5月15日現在
(◎印委員長、○印副委員長)

会 派 名	人数	代表者	所 属 議 員	議 運 (6)	常 任 委 員 会			特別委員会 議 会 報 (6)
					予算決算 (15)	総務文教 (7)	産業厚生 (8)	
わじま無会派の会	1	古坂 祐介	古坂 祐介				古 坂	古 坂
市民派一馬力	1	門前 徹	門前 徹			門 前		門 前
勇 気	1	下 善裕	下 善裕				下	
日 本 共 産 党	1	鐙 邦夫	鐙 邦夫	鐙		鐙		
市 政 会	2	坂本 賢治	上平 公一 坂本 賢治	坂 本	(全議員)	坂 本	上 平	
自 民 派	9	玉岡 了英	東野 秀人	◎森(正)	◎漆 谷	森(正)	東 野	東 野
			西 恵	漆 谷	◎森(正)	◎漆 谷	◎森(裕)	森(裕)
			森 正樹	◎大 宮		◎大 宮	西	◎西
			大宮 正	椿 原		玉 岡	一三三	◎森(正)
			玉岡 了英				◎椿 原	

※議 長
※副 議 長
※奥能登広域圏事務組合議会議員
※のと鉄道運営助成基金事務組合議会議員
※輪島市穴水町環境衛生施設組合議会議員
※石川県後期高齢者医療広域連合議会議員
※輪島市監査委員

一三三秀仁
西 恵
漆谷 豊和、森 正樹
森 裕一
椿原 正洋、西 恵、東野 秀人
一三三秀仁
大宮 正

3月5日~20日



橋本 重勝 議員
(所属会派) 拓政会
(党) 自由民主党

当初予算編成と財政見込みについて

基金取り崩しの理由は。

答 平成31年度の一般会計当初予算案は、前年度が骨格予算であったことから、政策的経費を追加した6月補正後と比較いたしましたして、3億7千870万円(▲1.9%)減額となる193億8千万円を計上しています。

歳出予算の財源ですが、各事業目的により使途が特定された財源として、国及び石川県の支出金が30億7千421万8千円、地方債が12億8千430万円、分担金・負担金などその他の財源が13億2千903万3千円であり、それらを控除した後の必要となる一般財源は、136億9千244万9千円となります。

一般財源の主なものでは、地方交付税が92億2千万円と約7割(67%)を占め、自主財源であり

ます市税は25億1千63万5千円(18%)となります。

このうち、市税につきましては人口減少や地域経済の情勢などから、前年度と比較いたしましたして約4千万円減収となる見込みであり、普通地方交付税におきましても合併算定替えの段階的縮減による影響など、臨時財政対策債を含む実質交付税で7千500万円の減収となる見込みです。

一方、歳出では扶助費など社会保障経費や特別会計及び企業会計への繰出金、補助金及び負担金の増加を見込んでおり、一般会計の予算規模で1.9%の減となるものの、収支不足が生じるため、前年度に引き続き財政調整基金を取崩して対応したところ です。

ふるさと納税について

問 30年度の見込額は。

答 ふるさと納税は、地方自治体にとりまして大変貴重な財源であり、また、返礼品といたしまして地場産品が活用されることは、市内産業の活性化にも大きくつながることから、本市では平成26年度から取組を強化してまいりました。

今年度のふるさと納税の取組につきましては、昨年11月末から寄附金の受付を行うインターネットポータルサイトを増やし、また、寄附金の納付方法も、従来のクレジットカードのほか、携帯電話の料金と同時に請求される携帯電話払いや、インターネット上で送金ができるネットバンクなどのキャッシュレスの支払い方法も新たに追加し、寄附金の増額に努めているところです。

寄附の状況といたしましては、3月10日現在で、件数が9千721件、寄附金額は約3億700万円で、寄附金額は前年比で約14%減少しているものの、4年連続で3億円を超えております。

問 新たな返礼品開発を。

答 返礼品につきましては、平成26年度には加能ガニや米など28点でしたが、毎年度新たな特産品を100から200点程度追加し、現在は輪島塗を中心に約550点となっており、返礼品の充実に努めています。

議員ご指摘の輪島の食と市内での宿泊をセットにした旅行商品等につきましては、現在、実施に向け寄附の受付を行うポータルサイトの運営者と調整中で

す。

また、一度のお申込みで定期的に何度か返礼品をお届けする定期便の実施を検討するなど、引き続き魅力あふれる新たな返礼品の掘起こしや開発に取り組んでまいりたいと考えています。



ふるさと納税返礼品の一つ「輪島ぶぐ」

他の質問項目

- ・新庁舎建設について
- ・国民健康保険について
- ・サテライトオフィス誘致推進事業について
- ・食と漆文化の情報発信事業について
- ・ライダーズレストスポット整備について
- ・産業廃棄物最終処分場関連下水道幹線工事について
- ・家庭内暴力等と学校との関わりについて
- ・病院事業について



西 恵 議員
(所 属 会 派) 拓 政 会
(党 派) 自 由 民 主 党

輪島市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段の利用を促進する条例の制定について

問 県の手話言語条例との違いを伺います。

答 今回提出しました条例案は、手話のほか、要約筆記や代筆、代読、絵図の提示等、障害の特性に応じた様々なコミュニケーション手段の円滑な利用の促進を規定したものです。

また、本条例案は、観光客の皆様方など市内に滞在する全ての人に対しても、障害の特性に応じたコミュニケーション手段が選択しやすい環境づくりを目指すことを規定いたしていることが、石川県手話言語条例との違いであると考えています。

問 手話を理解することができない聴覚障がい者への対策を伺います。

答 聴覚に障害をお持ちの方にとって、手話は他者と意思疎通を行う重要な手段でありますが、手話を使用する環境が整えられない時代があったことや習得に時間を要するため、現在も手話ができない方は大勢おられます。

例えば、要約筆記やノートテイクによる筆談もコミュニケーション手段の一つであることから、本市の窓口で筆談ボードを設置するなど、その方の障害の特性に応じた方法を選択できる対策を講じてまいりたいと考えています。

問 条例が施行された後の市の取組を伺います。

答 今年度から手話通訳者を常勤で配置したことにより、窓口支援のほか、保育所の児童や本市の窓口職員を対象とした手話講座の開催、ケーブルテレビの一部放送におきましても手話通訳を実施しています。

他の質問項目

- ・教育について
- ・子宝支援事業について
- ・子育て支援について



下 善 裕 議員
(所 属 会 派) 勇 無 所
(党 派) 無 派

子どもへの虐待防止と切れ目のない発達支援について

問 子どもの権利を守り連続した取組が虐待防止や発達支援につながると考えますが、輪島市の課題の状況と対策はどうなっているか。

答 子どもの虐待やいじめ問題に関しましては、いずれにおきましても複数の要因が複雑に絡み合い、単独部署では対応が困難であるため、担当部署のみならず、児童福祉や発達支援室、学校教育課など関係機関で個別ケース会議を開き情報共有の上、各担当部署の役割を明確にしながらかつ継続的に支援しています。

さらに本市では子ども家庭の支援に関する切れ目のない支援体制の強化を目指し平成31年度から福祉課内に子ども家庭総合支援室の設置を予定しています。子どもの虐待やいじめを予防

し、子ども及び妊産婦等の実情の把握や相談、訪問等によるソーシャルワークを通じ、虐待やいじめを受けた側への支援だけではなく、家族背景や要因にも目を向け、家庭全体を包括的に支援し子どもたちが基本的な規範意識や生活習慣を身に着け、安心して暮らせる環境づくりをしてまいりたいと考えています。

減災・防災への取組について

問 平常時の地域連携、並びにリスクマネジメントの周知徹底について伺います。

答 平成20年度から地域の防災士を育成しており、延べ699名の皆様方に資格を取得していただきました。

男性は521名で全体の約75%、女性は178名で約25%です。

また、学生は68名で全体の約10%です。

防災士には、毎年、本市や石川県が企画する研修会や訓練などの参加を促し、防災に関する知識や技術の維持向上に努めていただいています。

他の質問項目

- ・新たな森林環境譲与税について



議員 邦夫 鑑
(所属会派) 日本共産党
(党 派) 日本共産党

就学援助の一部単価の引き上げについて

問 文部科学省は二〇一九年度予算に、就学援助制度(要保護)の一部単価の引き上げを計上しました。

対象は、制服やランドセル代を支援する「入学準備金」(小中とも)、「修学旅行費」の単価引き上げのほか、新規に「卒業アルバム代等」(小中とも)が対象になったそうです。

準要保護世帯の制度に今回の拡充を反映するお考えがありますか。

答 新入学児童生徒学用品費等につきましては、小学校で4万600円から5万600円に、中学校で4万7千400円から5万7千400円に引き上げられることとなつていきますので、正式に決定しましたら、国が示す補助単価どおりの金額を支給してまいりたいと考えています。

修学旅行費につきましては、中学校のみで5万7千590円から6万300円に引き上げられることとなつていますが、本市では以前から7万円に上限額を引き上げ、全額を支給しています。

卒業アルバム代等につきましては、新たに、小学校で1万890円、中学校で8千710円が追加されるということですが、本項目を対象とすることが適切か、他自治体の動向も参考に今後検討してまいりたいと考えています。



他の質問項目

- ・国民健康保険税について
- ・学校給食費の無償化について
- ・教職員の「働き方改革」について

- ・児童虐待防止対策について
- ・介護保険の生活援助届け出制について

- ・イノシシの処理施設について
- ・サクラてんぐ巣病について



議員 栄 小山
(所属会派) 拓政会
(党 派) 自由民主党

いこいの広場条例改正について

問 月極化による効果は。

答 いこいの広場につきまして、午後の時間帯が無料であることから、一部の心ない方による個人の駐車場としての利用や不要になったと思われる車両の放置など、多くの苦情が寄せられており、本来の目的とは異なる利用状況が確認されています。

そこで、いこいの広場の一部につきまして月極駐車場とし、個人の駐車場としての利用を可能とすることで、これらの課題の解消を図ろうとするものであり、車庫証明を取得できるようになるなどの利点もあり、その効果が期待されています。

また、多くの皆様方が自らの負担で駐車場を確保している中、一部の方が自己都合で、無料で駐車場を利用しているという不公平感

の解消にもつながるものであると考えています。

月極駐車場として利用する区域につきましては、市道みなと線の整備により生じた西側(鳳至側)の区域におきまして、約50台分の駐車スペースを確保し、乗用車1台につき月額5千円の使用料を予定しています。

問 観光客に提供できる駐車スペースが減少しないか。

答 月極駐車場として利用する区域につきましては、これまで周辺で実施しています公共事業の施工に係る工事用車両の駐車や資材の仮置き場として利用していたものであり、観光客の皆様方に提供できるスペースにつきましては、自己都合による駐車場の解消により、増加が見込まれると考えています。

他の質問項目

- ・森林環境税基金について
- ・ため池の防災強化について
- ・今夏の水不足について
- ・プレミアム付商品券事業について



坂本 賢治 議員
(所属会派) 市政会
(党) 無所属

輪島市庁舎の実施設計について

問 現庁舎はシンプルなのにあって、外観のデザイン性に優れており、今なお県内有数の市庁舎としての風格を保っています。

技術提案で示された外観パースによると、現庁舎との整合性が見られず、よりアンバランスが目立つように思います。

現庁舎と一体化したデザイン性と将来にわたって維持管理しやすい建物にする必要があります。

実施設計において再検討を要する部分もあるかと思いますが、実施設計に向けての対応を伺います。

答

現時点で選定された技術提案書の内容であり、今後実施設計において詳細に検討を行う必要があると考えています。

防災行政無線について

問 防災行政無線の更新にかかる実施設計費が計上されているが、基本的要件をどのように示して実施設計に取りかかろうとするのか具体的に示していただきたいと思っています。

答 屋外スピーカの性能や特性を十分に生かした適正配置による聞こえやすさの向上のほか、Jアラートや本市ケーブルテレビ、メールサービスとの連携、さらに防災アプリやSNSとの拡張連携について検討を加えた伝達手段の構築、また可能な限りの整備コスト縮減案の提示を考えています。



防災行政無線

他の質問項目

- ・地域おこし協力隊について
- ・産廃施設建設について



高田 正男 議員
(所属会派) 清政クラブ
(党) 無所属

学校給食について

問 学校給食費の滞納額増加について、全国各地で問題となっています。

輪島市の決算書にこれが計上されています。

市の学校における滞納額があるのか、また、その世帯数と金額についてお示し願います。

また、滞納の解消策をどのように対処されてきたのか、そして、毎月の集金方法をどのようにされてきたのかも併せてお示し願います。

新聞報道によりますと、滞納者への対応として、七尾市では「私的債権としており、今後、適正な運用を図るため『債権管理条例』の制定」を、また、金沢市では「給食費の管理業務を学校から教育委員会へ移し、『公会計』への切替え」等が検討されているとのこと

であります。

輪島市としても、検討すべきではないでしょうか。

答

昨年9月の調査結果では、小中学校における未納件数が48件で、未納額は84万1千269円となっています。

この内、平成30年度分が47万5千800円となっており、残りの36万5千469円は、平成29年度以前分であります。

未納額が発生した時の対応は、各学校で行っていますが、集金手段として、保護者への電話連絡や文書の送付をお願いしていますが、それでも未納の場合には自宅への訪問を行うこともあります。

また、集金方法につきましては、原則口座振替を実施している学校が8校あり、現金で集金をしている学校は5校となっていますが、滞納の解消に努力いたす所存であります。

他の質問項目

- ・職員の適正配置について
- ・イノシシの処理加工施設について

常任委員会報告(抜粋)

予算決算委員会 ・各分科会

案第38号までは、平成30年度輪島市一般会計補正予算のほか、6会計の補正予算です。

議案第3号から議案第12号までは、平成31年度一般会計ほか9会計の当初予算であり、計画3年目の「第2次輪島市総合計画」の各種施策や、来年度が最終年次となる「輪島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の総仕上げとなるような施策が盛り込まれています。

その主な内容は、輪島の食・漆・自然・文化を発信するプレミアムイベントの開催を支援する費用、總持寺開創700年となる二〇二一年に向け、「禅の里」イベントの実施や、空き家の活用によるゲストハウス、飲食店等の整備を検討する費用、ツーリングガイドを歓迎する都市として駐車場などを整備する費用、サテライトオフィスの誘致に関する情報発信、体験用施設の整備等に必要な費用、市内の文化財の総合的な保存・活用に関する計画の策定に必要な費用等です。

次に、議案第32号から議

案第38号までは、平成30年度輪島市一般会計補正予算のほか、6会計の補正予算です。

その主な内容は、議案第32号では、プレミアム付商品券事業費として、4月26日から、12枚綴りの千円券を1万円で販売する費用のほか、平成30年度「がんばる輪島応援寄附金」を各種施策の財源に充当するなどの補正を行うものです。

次に、主な質疑では、歳入1款「市税」について、前年比16%減となった理由を問う質疑があり個人住民税では納税義務者の減少や所得割の減少、固定資産税では課税標準額の減少、市たばこ税では今後の販売見通しなどから、減収を見込んだとの答弁がありました。

次に、普通交付税の減額が見込まれる中、特別交付税の増額を計上した根拠について質疑があり、これまでの交付実績をもとに見込んだとの答弁がありました。

歳出では、認定こども園施設整備事業費補助につい

て、和光幼稚園・あいこ園の建替えに係る総事業費及び今後の事業計画等について質疑があり、平成31年度の実施設計に係る総事業費は2千268万円であり、平成32年度は建設・解体に係る総事業費3億7千724万4千円を予定しており、負担割合は国が2分の1、輪島市及び事業主が4分の1ずつとなるとの答弁がありました。

次に、ブロック塀撤去費等補助においては、補助制度の周知方法について質疑があり、今年度は、建築士組合の方が、緊急にブロック塀の調査をされた中から、河井地区と鳳至地区における危険なものについて、所有者の方に補助制度を説明するお知らせを配布しており、来年度も行いたいとの答弁がありました。

以上の付託された議案について、執行部より詳細に説明を聴取し、慎重に審査を行い採決を行ったところ、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

総務分科会

船舶使用料の内容について質疑があり、輪島市所有の新船をへぐら航路に貸与する際の使用料見込額を計上したとの答弁がありました。

歳出では、地域おこし協力隊事業費において、隊員の受け入れ後の定着に向けてサポートについて質疑があり、複数人でサポートするなど工夫していきたいとの答弁がありました。

次に、バス路線運行維持対策事業費について質疑があり、毎年同額程度の事業費が計上される中、例えばデマンドバスなど少しでも不便さを解消する方法を検討してはどうかとの質疑があり、市民の方の声は聞きしている、今後さまざまな方策について充分検討していかなければならぬとの答弁がありました。

教育民生分科会

障害者自立支援給付費について、南志見で新たに開設する事業所の事業内容はどうなのものかとの質疑

があり、就労のためのサポートを行い、一般就労を目指すものであるとの答弁がありました。

次に、中学校費では、新しい中学校ができ下校時間になると特に冬場は、外灯の数が少ないことからとても暗く、また、子どもたちが近道をし通学路から外れている実態もあることから、防犯灯の設置等の防犯対策や安全対策を、是非行っていたきたいとの要望がありました。

次に、体育施設整備事業費について、マリントウン競技場にあるスタンドは北西の風の影響を受けるため風対策が必要ではないか。

また、競技場は日除けの場所がないため、市街地側にも同じようなスタンドを整備してはどうかとの質疑があり、スタンドは風が大変強い場所であるため、柱を多くし構造物に強度を持たせる等の風対策を考えており、日除け対策については、利用団体等と協議しながら検討したいとの答弁がありました。

産業経済分科会

松くい虫奨励防除事業の実施方法について質疑があり、松くい虫にかかった木の伐倒による駆除と樹幹注入による予防を行っており、ヘリコプターなどによる空中散布は行っていないとの答弁がありました。

次に、總持寺開創700年となる二〇二一年に向けた観光振興事業の進め方について質疑があり、事業を継続的に、二〇二二年に向けた受け入れはもちろん、それ以降においても訪れた方が本市や總持寺の魅力を感じていただけるようにしたいとの答弁がありました。

次に、分譲地の販売状況について質疑があり、87区画中52区画の分譲が完了し、残り35区画のうち購入を検討中であるものが13区画、募集中が22区画であるとの答弁がありました。

次に、水道未普及地域解消事業の進捗状況に関し質疑があり、今年度、深見地区における舗装工事をもって事業が完了したとの答弁がありました。

総務委員会

議案第15号、輪島市個人情報保護条例及び輪島市情報公開条例の一部改正は、市の保有する個人情報定義を明確にするとともに本人の人種、信条等の個人情報に要配慮個人情報として、その取扱いを規定するものです。

議案第16号、輪島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正及び議案第17号、輪島市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正は、働き方改革を推進するため、職員の超過勤務命令の上限を規則で定めるため所要の改正を行うとともに職務、職責等に応じて給与体系を整備するものです。

議案第18号、輪島市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正は、災害救助法が適用された自然災害により、負傷または住居・家財に被害を受けた場合に貸付を受けられる「災害援護

資金」の貸付利率を3%から15%に引き下げるほか、償還方法に「月払い」を追加するものです。

議案第28号は、下本郷地区集会所を認可地縁団体である下本郷区に無償譲渡するものです。

以上の付託された議案は、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。請願第4号、憲法9条の改定に反対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書採択についての請願は、賛成者がなく不採択とすべきものと決定しました。

教育民生委員会

議案第13号、輪島市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段の利便性を促進する条例の制定は、手話等コミュニケーション手段の円滑な利用の促進に關し、基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにするためのものです。

議案第19号、輪島市国民健康保険条例の一部改正は、国民健康保険の被保険者数の減少に伴い、輪島市国民健康保険運営協議会の委員の定数を見直すためのものです。

議案第20号、輪島市国民健康保険税条例の一部改正は、保険給付費の増加に伴い保険税率等を見直し石川県へ納付する国民健康保険事業費納付金の費用に充てるためのものです。

議案第21号、輪島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件に専門職大学の前期課程の修了者を追加するためのものです。議案第22号、輪島市障害者地域生活支援事業に関する条例の一部改正は、移動支援事業において1人のヘルパーが複数のサービス利用者へ同時に支援を行うグループ支援を追加し、サービス利用者の利便性の向上

に資するためのものです。

議案第23号、輪島市介護保険条例の一部改正は、消費税の引上げに伴い、低所得者の保険料の軽減措置を拡充するためのものです。

議案第24号、輪島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び輪島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正は、介護保険法施行規則等の一部を改正する等の省令の制定に伴い、関係規定の整備を図るためのものです。

以上の付託された議案は、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

請願第1号、国に国保への国庫負担増を求める請願及び請願第2号、75歳以上の後期高齢者医療自己負担を2割にしないことを国に求める請願書は、いずれも賛成者がなく不採択とすべきものと決定しました。

産業経済委員会

議案第14号、輪島市森林環境基金条例の制定は、国の森林環境譲与税の創設に伴い、木材利用の促進及び森林整備に関する普及啓発等に要する経費の財源に充てることを目的とする輪島市森林環境基金を設置するものです。

議案第25号、輪島市農林水産事業分担金等徴収条例の一部改正は、土地改良法の一部改正に伴い、引用している条文を改めるものです。

議案第26号、輪島市いこいの広場条例の一部改正は、いこいの広場に月ぎめ駐車場を設置するほか、管理に關して必要な事項を定めるものです。

議案第27号、輪島市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等を定める条例の一部改正は、水道法施行令の一部改正に伴い、本市が設置する水道の布設工事監督者及び本市の水道技術

管理者の資格要件に専門職大学の前期課程を修了した者を含めるほか、水道法施行規則の一部改正に伴い関係規定の整備を図るものです。

議案第29号は、鹿磯漁港にある荷捌き施設を石川県漁業協同組合に対し無償譲渡するものであり、地方自治法の規定により議会の議決を必要とするものです。

議案第30号及び議案第31号は、いずれも本市における道路網の整備を図るため市道路線の認定及び変更を行うものであり、道路法の規定により議会の議決を必要とするものです。

以上の付託された議案は、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

請願第3号、主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める請願書は、賛成少数をもって不採択とすべきものと決定しました。

平成31年第 1 回臨時会議決結果一覧

■全会一致で議決された議案（市長提出 2 件）

議案番号	件名	議決結果
議案第 1 号	平成 30 年度輪島市一般会計補正予算（第 5 号）	原案可決
議案第 2 号	輪島舳倉島航路貨客船建造請負契約の変更について	原案可決

平成31年第 1 回定例会議決結果一覧

■全会一致で議決された議案（市長提出 33 件、議会提出 1 件）

議案番号	件名	議決結果
議案第 4 号	平成 31 年度輪島市土地取得事業特別会計予算	原案可決
議案第 5 号	平成 31 年度輪島市臨海土地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第 7 号	平成 31 年度輪島市国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）予算	原案可決
議案第 9 号	平成 31 年度輪島市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第 10 号	平成 31 年度輪島市水道事業会計予算	原案可決
議案第 11 号	平成 31 年度輪島市下水道事業会計予算	原案可決
議案第 12 号	平成 31 年度輪島市病院事業会計予算	原案可決
議案第 13 号	輪島市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段の利用を促進する条例の制定について	原案可決
議案第 14 号	輪島市森林環境基金条例の制定について	原案可決
議案第 15 号	輪島市個人情報保護条例及び輪島市情報公開条例の一部改正について	原案可決
議案第 16 号	輪島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 17 号	輪島市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 18 号	輪島市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 19 号	輪島市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第 21 号	輪島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第 22 号	輪島市障害者地域生活支援事業に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 23 号	輪島市介護保険条例の一部改正について	原案可決
議案第 24 号	輪島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び輪島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第 25 号	輪島市農林水産事業分担金等徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第 26 号	輪島市いこいの広場条例の一部改正について	原案可決
議案第 27 号	輪島市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第 28 号	財産の無償譲渡について	原案可決
議案第 29 号	財産の無償譲渡について	原案可決
議案第 30 号	市道路線の認定について	原案可決

議案番号	件名	議決結果
議案第31号	市道路線の変更について	原案可決
議案第32号	平成30年度輪島市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第33号	平成30年度輪島市臨海土地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第34号	平成30年度輪島市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	原案可決
議案第35号	平成30年度輪島市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第36号	平成30年度輪島市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第37号	平成30年度輪島市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第38号	平成30年度輪島市病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第39号	監査委員選任につき同意を求めることについて	同意
議会議案第1号	輪島市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決

■賛否が分かれた議案及び請願（市長提出4件、請願4件）

議案番号	議案名	議決結果	拓政会											市政会		魁	日本共産党	清政クラブ	勇気
			中山勝	橋本重勝	玉岡了英	小山栄	椿原正洋	大宮正	漆谷豊和	森正樹	二三秀仁	西恵	森裕一	坂本賢治	上平公一	竹田一郎	鎧邦夫	高田正男	下善裕
議案第 3 号	平成31年度輪島市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 6 号	平成31年度輪島市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	原案可決	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 8 号	平成31年度輪島市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 20 号	輪島市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
請願第 1 号	国に国保への国庫負担増を求める請願	不採択	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	○	欠	○	×	×
請願第 2 号	75歳以上の後期高齢者医療自己負担を 2 割にしないことを国に求める請願書	不採択	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	○	欠	○	×	×
請願第 3 号	主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める請願書	不採択	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	○	欠	○	×	×
請願第 4 号	憲法 9 条の改定に反対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書採択についての請願	不採択	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	○	欠	○	○	×

※○は賛成、×は反対、欠は欠席です。議長（椿原 正洋）は採決に加わりません。

輪島市議会議員 15 人をご紹介します



自由民主党
河井 正洋 (64歳)
河井町



無所属
熊野 公一 (63歳)
熊野町



自由民主党
玉岡 了英 (70歳)
門前町浦上



無所属
坂本 賢治 (67歳)
滝又町



日本共産党
鑑 邦夫 (79歳)
鳳至町鳳至丁



自由民主党
森 正樹 (48歳)
房田町



自由民主党
漆谷 豊和 (65歳)
三井町新保



自由民主党
大宮 正 (68歳)
名舟町



無所属
下 善裕 (53歳)
鳳至町稻荷町



自由民主党
森 裕一 (68歳)
門前町道下



自由民主党
西 恵 (54歳)
門前町俊兼



自由民主党
一二三 秀仁 (50歳)
町野町西時国



無所属
古坂 祐介 (33歳)
門前町荒屋



無所属
門前 徹 (52歳)
三井町興徳寺



自由民主党
東野 秀人 (62歳)
大野町鶴ヶ池

■ 議会報編集委員会
委員長 森 正樹
副委員長 西 裕一
委員 東 秀人
門前 祐介
古坂 祐介

議会報編集委員会では、市民の皆様の声を集めています。
お問い合わせは
市議会事務局
TEL(23) 1182
FAX(23) 1180
Eメール:gikai@city.wajima.lg.jp

市民の声
募集!

次の定例会は6月です

本会議の生中継・録画は

- 輪島市ケーブルテレビ9チャンネル、
- 市議会のホームページで見られます。(ホームページアドレス)

<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/>